

2022年5月

お客様各位

MFS インベストメント・マネジメント株式会社

ネットゼロ・アセット・マネジャーズ・イニシアチブに関するご報告

拝啓、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

弊社MFSにおきましては、責任をもって資産配分をすることによって長期的な価値を創造することを企業としての究極の目標と位置付けています。その手段として私たちは、長期にわたって高い投資パフォーマンスが期待できる企業をしっかりと見極め、その持続性をさらに高めるためのエンゲージメントとアクティブ・オーナーシップを行使しています。

私たちの考えでは、気候変動やそれを抑えるための各種の政府による政策や企業の方針は、将来のリターンに大きな影響を及ぼします。この点においてこれまでMFSが行ってきた取り組みにつきましてご報告いたします。

ネットゼロ・アセット・マネジャーズ・イニシアチブ

(=「Net Zero Asset Managers Initiative」、以下「NZAM」)

2021年7月、MFSは合計運用資産57.5兆ドルを有する資産運用会社236社の1社としてNZAMに参画致しました。2020年12月に発足されたNZAMは、地球の平均気温を産業革命以前に比べて1.5度の上昇に抑えるという世界的な取り組みに沿って、2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すグローバル資産運用会社によるイニシアチブです。

NZAMへの参画企業として、MFSは以下のことを求められています。

- a. コミットメントの対象範囲（ネットゼロの取り組みに関連する資産割合）を開示すること。
- b. イニシアチブのゴールに向けた中間目標(2030年迄)を設定し、開示すること。

MFSの対応

弊社は、株式/債券/クオンツ/ESGアナリストらによって構成されるグローバル・リサーチ・プラットフォームにおいて、保有するすべての上場株式および社債のリサーチを実施しています。この点に基づき、弊社はこれらの投資対象をコミットメントの対象範囲に含めることができると認識しており、当該投資対象は現在の弊社における全運用資産の約92%に相当します。残りの資産についても算出方法が確立され次第、随時対応を行う予定です。

ネットゼロ達成に向けたMFSのアプローチは、あらゆる産業分野の投資先企業による世界的な脱炭素化への適応を促すエンゲージメントにより、お客様のポートフォリオにおける気候変動に係るリスク全般を低減させることができるという考えを前提にしています。

MFSではこのアプローチは環境に対してポジティブな変化をもたらすだけでなく、お客様の利益の最大化、すなわち長期的な価値を創造するという信念に合致していると確信しています。

弊社の中間目標は、2030年までにコミットメント対象範囲の90%がイニシアチブの目標水準に達することです。

エンゲージメントによるインパクト

「exclusion (=除外)」と「divestment (=投資の引き揚げ)」という言葉はしばしば同義的に使われますが、弊社では、ネットゼロ・コミットメントを明確にする上ではこの2つの単語には微妙な、しかし重要な違いがあると考えています。

調査を行う前に一部セクターや産業を投資対象から除外したり (exclusion)、特定の分析に基づき特定の企業への投資を回避したり (avoidance) する投資家が存在する一方で、選択的にエンゲージメントとダイベストメントを取り入れた戦略を採用する投資家は、投資を行った上でオーナーシップの観点から企業の除外や投資の引き揚げを行います。

お客様の資産に対する責務を負うアクティブマネージャーとして、投資テーマに影響を及ぼし得るようなESGを含む様々な理由に基づき、投資の見送り、エンゲージメント、あるいは売却を行います。MFSにおいては長期的な価値の創造のためにこのような取り組みを行っていますが、exclusion (=除外) に基づくアプローチは、お客様のポートフォリオに最適な投資対象企業を発掘する妨げになると考えています。

自らの価値観と投資の意思決定プロセスを一致させようとする投資家の中には、exclusion (=除外) は長期的に世論を動かすツールとなる可能性があると考える人がいることを私たちは認識しています。しかし、MFSの投資原則、目的を重要視する文化、受託者責任に鑑みれば、お客様のポートフォリオからセクターや産業を除外するよりも、長期的に企業に関与する方が現実的により良い結果をもたらす可能性が高いと確信しています。この信念に基づき、MFSでは積極的なスチュワードシップ活動を通じて対象資産の数値目標にコミットする「ポートフォリオ・カバレッジ・アプローチ」を採用しています。スチュワードシップ活動には、投資先企業や発行体とのエンゲージメント、議決権行使、政策提言活動などが含まれます。

気候変動リスクは投資におけるリスクであり、綿密な投資調査と企業との建設的な対話を通じた十分な理解により、真の長期的な価値が実現可能であるということが、NZAMの重要なコミットメントであり、私たちの見解です。

お客様の資産に責任を持ち長期的な価値を創造することを目指すMFSは、2050年のネットゼロに向けて、業界のパートナーと一丸となってこの重要な活動に取り組めることを大変光栄に思っています。

敬具



本資料は、情報提供を目的としてマサチューセッツ・ファイナンシャル・サービスズ・カンパニー (MFS) 及び当社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。本資料は、MFS又は当社が信頼できると判断したデータ等に基づき作成しましたが、その正確性及び完全性を保証するものではありません。本資料は、作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は具体的な商品をご説明するものではありませんが、当社が提供する金融商品は、市場における価格の変動等により、元本欠損が生じる場合があります。また、お客様にご負担いただく手数料等は、各商品、サービスにより異なり、運用状況等により変動する場合がありますため、予め金額または計算方法等を表示することはできません。ご投資に際しては、必要に応じて専門家にご相談の上、最終的な判断はお客様ご自身でなさるようお願い致します。本資料に基づいてとられた投資行動の結果については、MFS及び当社は一切責任を負いません。詳しくは契約締結前交付書面、その他の開示資料等をお読みください。

MFSインベストメント・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第312号

加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会